

2025年度 新潟市文化財センター・史跡古津八幡山 弥生の丘展示館 共同企画展1

どうしょう い せき おか ざき い せき

道正遺跡・岡崎遺跡報告書刊行記念（古墳時代編）

古墳時代の日本海側北限域の港湾性集落

会 期 2025

4/26^土9/7^日

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、
祝日の翌日、5/8（木）

観覧
無料

航行イメージ復元CG



道正遺跡出土の2隻の船が描かれた線刻土器（左）と船の拡大写真（右）

第1会場

新潟市文化財センター（黒埼南小学校から北へ700m）

開館時間 平日 午前9時～午後5時 土・日・祝日 午前10時～午後4時

第2会場

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館（新津美術館となり）

開館時間 午前10時～午後5時（入場は午後4時45分まで）

※線刻土器は、8/5～24の間、弥生の丘展示館で展示します。

江南区にある道正遺跡は、日本海とつながる潟湖縁辺に位置する港湾性集落です。令和2(2020)年の発掘調査では、船2隻などが描かれた土器が発見され、日本海側における古墳時代の海上交通の一端が判明するなど多くの調査成果がありました。今回の展示では第1会場と第2会場に分かれ、第1会場では古墳時代の道正遺跡を中心に、当時の社会について探り、第2会場では新潟市域を対象に、古墳時代の水上交通について考えます。

主な展示遺跡

第1会場 道正遺跡・岡崎遺跡・緒立C遺跡・南赤坂遺跡・八幡林遺跡(福島県) ほか
第2会場 道正遺跡・緒立C遺跡・的場遺跡・四十石遺跡・正尺C遺跡 ほか



土器が集中して見つかった遺構



線刻土器の出土状況



調査のようす(大型の竪穴建物の周溝)



調査のようす(大型の竪穴建物)

講演会

申し込み不要

※終了後、文化財センター展示室において展示解説を行います。

4/26(土) 午後1時半～午後3時50分

「絵画からみた弥生人の世界観」

講師 設楽 博己氏(東京大学名誉教授)

定員 先着60名

会場は新潟市文化財センター 1階 研修室

展示解説

申し込み不要

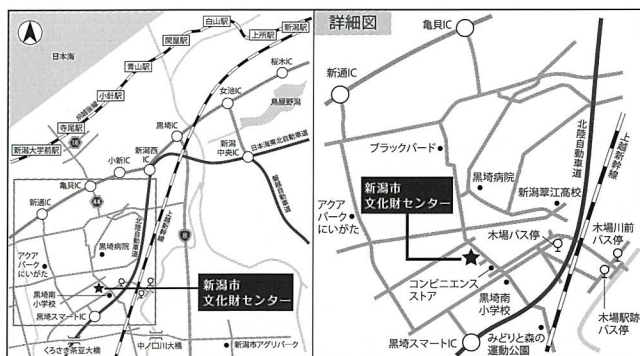
5/31(土) 午後2時～(30分程度)

会場 史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

第1会場

新潟市文化財センター

〒950-1122 新潟市西区木場 2748-1 TEL 025-378-0480 FAX 025-378-0484
<https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/rekishi/maibun/index.html>



第2会場 (第1会場から車で30分)

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢 264 番地(花と遺跡のふるさと公園内)
TEL・FAX 0250-21-4133
https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/rekishi/maibun/kuni_furutsuhachiman/

